

3月/9月

4月/10月

10月/4月

3月
/9月在籍可能年限
入講より2年間

オリエンテーション

共通科目

区分別科目

修了式

特定行為研修およびその学習方法を理解することが目的。

看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能であって、全ての特定行為区分に共通するものの向上を図るための研修。

看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能であって、特定行為区分ごとに異なるものの向上を図るための研修。

・ 特定行為研修制度に関する説明

・ 学習方法に関する説明

①eラーニング
②演習、実習

・ 施設説明

* 2015年10月期生に対しては、9月末に対面(1日)にて実施した。

・ 9科目必修
臨床推論/フィジカルアセスメント I, II
病態生理/疾病論 I, II
臨床薬理学
医療安全学
特定行為と手順書
特定行為基礎実習 I, II

・ 学習方法
eラーニング、対面講義、演習、実習

・ 20科目/4パッケージから選択

* 複数選択可能、受講開始後の追加申請も可能

- ①呼吸器（気道確保に係るもの）関連、
- ②呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
- ③呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
- ④循環器関連
- ⑤胸腔ドレーン管理関連
- ⑥腹腔ドレーン管理関連
- ⑦ろう孔管理関連
- ⑧栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
- ⑨栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
- ⑩創傷管理関連
- ⑪創部ドレーン管理関連
- ⑫動脈血液ガス分析関連
- ⑬透析管理関連
- ⑭栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ⑮感染に係る薬剤投与関連
- ⑯血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ⑰術後疼痛管理関連
- ⑱循環動態に係る薬剤投与関連
- ⑲精神及び神経症状に係る薬剤投与関連
- ⑳皮膚損傷に係る薬剤投与関連
- ㉑在宅・慢性期領域パッケージ
- ㉒外科術後病棟管理領域パッケージ
- ㉓術中麻酔管理領域パッケージ
- ㉔外科基本領域パッケージ

・ 学習方法

eラーニング、対面講義、演習、実習

当センターのこれまでの実習進捗状況から、半年で無理なく実施可能な科目数の目安は**4～5科目**です。